

第16期2024年度 事業計画：中期事業計画（2022年度～2023年度）

1. 基本方針

日本建築設備診断機構(JAFIA)は、建築設備診断技術の研究・開発並びに高度な診断業務の遂行を通して、建築設備診断事業の健全な発展に貢献することを目的に設立された。

今後は、これまで培ってきた技術をさらに高度化するとともに、設備診断技術のノウハウの共有化や技術者の育成を通して社会貢献を進め、建築物の長寿命化及び既存ストックの活性化に貢献していく。

- 1) 建築設備等の点検、検査、診断業務の実施、および技術者の啓発
- 2) 診断、改修等に関する技術調査・開発、および業務の標準化の推進
- 3) 診断、改修等に関する工具、装置、測定機器等の調査、開発支援の実施
- 4) 建築設備の耐久性、安全性、環境性、衛生性等の資産価値向上に関する提言
- 5) 出版、シンポジウム、ホームページ等の広報活動の実施
- 6) 会員、団体相互の情報交換、技術育成活動の実施

本年度は、この基本方針に基づき以下の活動を行う。

2. 2024年度事業方針

(1) 運営委員会活動内容

- ①総会・理事会建議事項の実質的審議
- ②各委員会の報告に基づく調整
- ③対外関連機関との折衝及び協力の推進
- ④会員増強対策と運営基盤の維持向上
- ⑤受託調査業務の実施
- ⑥フェローのノウハウの共有化
- ⑦中期計画の事業等検討

(2) 技術委員会各部会の活動内容（未定稿）

①技術部会

1) 設備診断に関する調査研究

ICTを活用した最新の診断機器の調査及び活用方法の検討(指定研究会 継続)

2) JAFIAに蓄積された知見や、今後の調査研究によって生まれる知見を、会員および会員以外の有識者を中心に編纂し広く世間に活動成果をアピールする。

・「建築設備の健康百科」、「標準仕様書」、「診断評価基準」の普及活動

・仮) JAFIA コラム電子版を用いた情報発信(指定研究会 新規)

建築設備の維持・保全、再生に関わる全ての人を対象に、「建築設備のサステナビリティに関する情報」を発信するページを新設し、JAFIAの存在・活動をアピールする。

②住宅系技術部会

1) 既設マンション設備における環境・安心安全に係る維持管理（診断・改修等）技術の調査・研究を行う。

「建築設備 調査・診断仕様書（排水・給湯設備編のダイジェスト版）」の見直し。

(指定研究会 継続)

2) 仮) JAFIA マンション給排水設備劣化診断士 創設の検討。(指定研究会 新規)

3) 「樹脂ライニング再生工法の未来研究会」を設置し、樹脂ライニング工法の有効性等を研究する。(自主研究会 継続)

③マンション設備診断・改修相談室準備室

- ・「建築設備 調査・診断仕様書（給水・排水・給湯設備編のダイジェスト・要約版）」をHPの会員ページに掲載する。（継続）
 - ・相談受付をHPに掲載する。（継続）
- (3) 広報委員会の活動内容
- ・シンポジウム及び設備診断セミナーの企画・開催
 - ・情報交流のための見学会、勉強会等の企画・開催
 - ・ホームページによる広報活動の実施及び会員意見の収集